

やまたらけ

YAMADARAKE

DECEMBER

No. 56

2012

早川町の前身は、早川流域の六カ村、さらに遡る江戸末期には十九カ村あり、その中に三十数集落が形成されていた。これら集落間および他村との交通網は、両岸が切り立った川沿いではなく、山の背を横断する峠道と山道に支えられていた。現在の身延町切石から中山・笹走・樽坪・千須和・粟袋・塩ノ上・京ヶ島・草塩・保・西之宮・黒桂・早川・大原野・新倉・湯島・奈良田がそのルートで、これを「早川入り」と呼んだ。一方、豊富な水量を誇る早川の流れば、材木の搬出など主に物

流に利用された。

ところが大正時代に早川の水を利用する水力発電計画が起り、水運に代わる木材の搬出ルートとして、川沿いに軌道の敷設が計画された。このルートがのちの「県道南アルプス公園線」である。今では舗装され、ほぼ全線において幅員も十分に確保されており、町内外を短時間で結ぶ唯一の幹線道路として、町の生命線ともなっている。しかし古地図や現地調査から歴史を遡ると、かつては狭く、曲がりくねった未舗装の悪路が続き、しかも度重なる

風水害によって何度も破壊され、幾度も作り直されたりルートが変更されたりしていたようだ。

軌道の上をトク馬車が走り、人や資材を運んだ昭和初期。度重なる台風の襲来を乗り越えてきた戦後から現在まで。そうした歴史の痕跡が、廃道となった橋やトンネルに僅か残されている。先人の苦勞と生きた証がそこに刻まれている。今回は、そんな「県道南アルプス公園線」に焦点を当て、道の変遷とともに早川の歴史をひもといてみる。(遊佐敏彦)

道に思いを馳せる



▲軌道跡。舗装された路面の割れ目から、2本のレールが確かに見える。レールが現存するのは、町内でもここだけではないだろうか。



▲春木川橋の上から下流を見る。歴史を感じさせる石造の欄干(手前)は、竣工当時のものか。下流には、現在の県道が通る新春木川橋が。その向こうには、葉袋集落が見える。



▲春木川右岸側の親柱のうち下流側には、「昭和八年四月竣工」と鑄られた銅板が付けられている。

旧角瀬トンネルと春木川橋トロッコ軌道跡

大正11年、下山村早川橋から新倉までの早川に沿った道路は、前述のような経緯から東京電力株式会社により建設され、軌条が敷設された。その後、世の進展に伴い昭和8年、自動車道路へと改修され、昭和15年には二十人乗りのバス運行もはじめた。そこで、その頃の形跡をたどるために、角瀬集落を歩いてみた。

新旧の地図を比較してみると、集落内の狭い道が旧道であることがわかる。春木川には2本の橋が架かっているが、上流側の狭い橋が旧春木川橋である。昭和八年竣工と書いてある。さらに、橋の中間部分の地面から、金属がむき出しになっているところがある。後からコンクリートで埋められたようだが、その大きさや幅から軌道の一部であるということが推測できる。早川町にトロッコが走っていた時代を証明する、数少ない貴重な遺産ともいえる。

この旧道をさらに小縄方面に歩くと、やがて角瀬トンネル入口付近で新

道と交差して、さらに旧道が続いている。その先には、旧角瀬トンネルが残っていた。入口付近に「！」という、自転車や歩行者とのすれ違いに注意を促す黄色い標識が残されていることから、このトンネル内は狭く、危険と隣り合わせだったことが想像できる。「高長隧道」「切川隧道」とよばれるふたつのトンネルが順に作られたが、トンネルとしては一体化している。古い方は大正11年竣工となっており、軌道が敷設されたのはまさにこの年である。最初に作られた部分は素掘りで、表面の岩肌はとても迫力があるが、トンネルを掘る重機など無かった時代、このトンネルを掘った先人の苦勞を考えないわけにはいかない。

トンネル内をさらに進むと、中央部付近の川側に3つの小さな窓が開いていた。光を取り込むためのものと考えられるが、そこから対岸の葉袋集落が見えて、とても美しい。窓から差し込む僅かな光をたよりに、さらに進むと、やがて反対側に抜けた。早川沿いの崖に旧道が続く、川と対岸の山がよく見えて、この古道の景色もとてもすばらし



旧角瀬トンネル周辺

▲旧角瀬トンネル、早川上流側からの入り口



▲トンネルに入ると、しばらくは素掘りの壁面が続く。



▲さらに進むと、壁面から光が差し込み、トンネル内の様子もうっすらと見えてくる。



▲トンネルは、途中から広くなる。境目には、注意を促す標識が。



▲早川下流側からも道が残っているが、途中で崩れており、入り口には近づけない。

い。現在の県道は、これより高い位置にあり、トンネルも大きく長く直線で、安全で走りやすいが、それと引き替えに、美しい自然を感じにくくなっってしまったことは残念でもある。

自動車道の整備は、七面山への参詣ルートも変えていった。かつて七面山登山といえば、身延山奥の院を経て赤沢宿で一泊し、羽衣橋、東(表)参道を登り北参道に降りるのが通例であっ

たが、昭和28年に町道角瀬白糸線が自動車道として完成し、七面山への参詣ルートが、観光バスで南アルプス公園線を経由し角瀬で一泊し、タクシーやマイクロバスで羽衣橋まで入り東参道を登るコースに変更されたのだ。このように「県道南アルプスへ公園線」の整備は、住民の生活だけでなく、産業や観光にまで変革をもたらした。

白石トンネルと草塩橋先の隧道跡

白石トンネルは3つある。現トンネルは第三世代のもので、2000年に開通した。第二世代は現トンネルのすぐ西に掘られており、昭和50年代に掘削された。両端をコンクリートで埋められて内部は確認できない。しかし、筆者が10年前に撮影した廃道間もない第二トンネルの写真が残っていた。確認すると、第二世代のトンネルの全長は比較的短いことが分かる。

さらに西側に、昭和初期に採掘された初代のトンネルがある。北側の入口は付近の土砂崩れでその場所を確認することができず、南側からは入ることができない。しかし、内部は暗く一部崩落しており、しみ出した水で水浸しであった。奥の様子は肉眼では確認できなかつたが、撮影には成功し、トンネルの壁などは意外なほどきれいに残されていることが分かった。初代のトンネルが掘られる前は、このトンネルの上に「つむじの尾根」といわれる峠道があり、白石から西之宮へはこの峠道が



▲第一白石トンネルの内部を調査すべく、入り口付近に生い茂る草木を切り倒しながら進む取材班。

唯一のルートであった。白石集落の方にお話しを伺い、旧道を歩いてみた。今では道も荒れていて、思いのほか険しかった。徒歩で峠を越えることがどれほど困難であったか、身をもって体験することができた。また、初代トンネル時代の話も伺うことができた。その方が小学2年まではトロツコが軌道上を走り、小学3年で初めてトラックが通ったそうだった。しかし、このトラックとトンネル内ですれ違つと、泥を飛ばされて怖かったという。この時代、県道はほぼ全線が未舗装で、遠くにホコリが見えたら対向車が近づいているということで、すれ違いの場所などを考えながら、広い場所で退避していたという

北側の入口があった場所。土砂が崩れている。左の道を進むと、二代目白石隧道へ。



しばらく行くと、一面に水が溜まっていて、これ以上奥に行くのを断念。



不気味な静けさが漂う。



隧道は途中で狭くなっている。



◀初代白石隧道の様子。下から上向かって、南側の入口→入口から約10mの地点→20mの地点→北側の入口付近から。旧道から南を見る。西之宮トンネル入り口の上に、旧道が通っているのが分かる。

白石トンネル周辺



▲旧道から南を見る。西之宮トンネル入り口の上に、旧道が通っているのが分かる。



奈良田方面

県道南アルプス公園線 (南アルプス街道)



◀二代目白石隧道の在りし日の姿。南側の入口から撮影。隧道内はすれ違いが出来ず、入口で待たされたことを思い出す。現在は両側とも入り口は塞がれている (写真上が北側の入口)。



スムーズにトンネルに入れるように、せり出していた尾根を削り、県道を付け替えた。

▶現在の白石トンネルが完成した後の写真。南側のトンネル入口から南を見る。まだ県道の古いルートと旧万年橋が左に見える。現在、この橋は取り外されている。



◀植物に覆われていて見づらいが、橋の下に隧道跡が見える。ガードレールの跡や、洞門の入り口と思われる穴が見え、ルートがかすかに分かる。岩肌から、相当な難所であったことが想像される。

草塩橋周辺

早川往還
川沿いに軌道が出来る前の主要ルート。右へ行くと塩ノ上、笹走集落を通過して身延町切石へ。左へ行くと保集落へ。



はやかわ想像空間 COCOOTO

ギャラリーオゴン

尾白川

大金不動滝

隧道跡

県道南アルプス公園線(南アルプス街道)
※隧道以外は、ほぼ軌道時代のルートと変わらない。



◀この橋の上から、隧道の入口が見える。橋の竣工は昭和60年3月となっている。昭和57年の台風災害によって壊れた隧道に代わって、新たに造られたことが分かる。

運転手もいた。今では考えられないほど、道も狭く悪路であったわけだ。
南アルプス公園線は、風水害による土砂崩れの被害をたびたび受けており、その中でも大きな被害は、昭和29年の台風、昭和34年の伊勢湾台風、昭和57年の台風被害などである。特に昭和57年の台風被害では、保隧道が完全に崩落してしまい、川側に橋を大きく迂回するルートに作り替えるという大工事を行った。現地を歩いて、隧道の崩落現場を突き止めることができ

た。さらに当時の詳しい様子は、地元建設会社でこの復旧作業に関わった元関係者に聞くことができた。復旧までにはかなりの時間を有したが、住民のために1日でも早く復旧させたという思いで必死に作業にあたったそうだ。険しい山々を縫うように走るこの道は、作ってしまえばそれで終わりではない。むしろ竣工後こそ大変なのである。

新倉〜蓬萊橋(早川溪谷)

新倉以北は断崖絶壁がそそり立ち、県道路線中最も長い青崖トンネルが貫いている。現トンネルは平成22年に

開通したばかりで、それまでは全長500mを自動車のすれ違いができていない細い旧青崖トンネルが使われていた。このトンネルの上部は別当代山で、徒歩の時代はこの山に峠道があった。この道が、奈良田の男伍平と保の

頂上にかかる丸太橋から、十九の乙女が断崖の霧と消えたとされている。

青崖トンネル、そして琴路トンネルを抜けると東岸に渡る橋が見え、ここを渡ると下湯島集落に至る。この橋は「蓬萊橋」といい、早川随一の溪谷美が見られる地点であり、特に紅葉の季節はこの橋の前後には絶景がひろがる。ただこの橋を使わないルートもかつては存在した。古地図を調べると、

徒歩で琴路峠を通った時代、早川の東岸の山腹を通った時代、早川沿いの崖に道を作った時代と、めまぐるしく

ルートが変更されている。早川沿いの道には、早川橋から新倉までが自動車道路へと改修されたことに伴い不要となった軌条が、西山に向かつて転用されるかたちで敷設された。昭和9年に新倉から西山温泉まで、さらに昭和16年には奈良田まで開通した。トコ馬車により、材木の輸送力は格段に増強された。またトコには、生活物資や人を乗せることもあった。人専用のトコ

は定員十人で座席もなく、ゴザを敷いた布団によるものだったが、温泉客には西山の名物として喜ばれた。

トコ馬車はやがて機関車に替えられたが、昭和30年前後には、新倉奈良田間も自動車道路に改修され、バス運行も奈良田まで延長された。

本年10月に開通した琴路トンネルは、付近の崩落によって掘削された最新のトンネルである。名称は琴路滝に由来するが、滝の内側を突き抜けるため、その滝すら確認することが難しくなってしまった。新しい道ができるたびに便利で安全にはなるが、それと引き替えに、伝説などが忘れ去られてしまつことは寂しくもある。早川の大切な財産として、古道とそこにある物語を語り継いでいきたいものである。



▲温泉客を運ぶトロッコの写真。1953年頃、軌道の終点である西山温泉・蓬萊館のすぐ下で撮影された。(早川町下湯島・大村修氏所蔵)

新倉〜早川溪谷周辺

豪華賞品？が当たる やまだらけクイズ! 34

問：早川町を南北に貫く県道南アルプス公園線。道中(町内に限る)に信号は、なんと一つしかありません!さて、その場所はどこ?

- 答：1, 早川南小学校前
2, 早川北小学校前
3, 早川中学校前

正解者の中から抽選で2名様に、島根羊の芋茎をプレゼントいたします!

前回のクイズの正解は、2の「太古橋」でした。抽選の結果、御船さん(横浜市)、新関さん(柏市)、尾上さん(中井町)が当選しました。おめでとうございます!

1/12-14

早川バードウォッチングツアー
「憧れの冬鳥に出逢う」

野鳥たちの行動や習性の意味もわかりやすく解説します！

南アルプスの麓にある山あいの町・早川町には急峻な地形が織り成す多様な自然環境があり、そこへミヤマホオジロやベニマシコをはじめとした、様々な冬鳥たちがやってきます。そんな鳥たちの姿を、早川町の自然を知り尽くしたガイドと一緒に探してみませんか？



バードウォッチャー憧れのクマタカにも出逢える可能性があります！



クマタカ

日時/1月12日(土)～14日(月・祝)
対象/中学生以上
参加費/大人 21,800円/1名(税込み)
※参加費には宿泊代、プログラム費、食費(6食)、障害保険料が含まれます。
定員/13名 ※1月9日までに要申込

1/27-28

「山里の湯めぐりとみそづくりツアー」

～仲間と一緒に、身体と心を温めるエコツアー～

南アルプスの麓・早川町のおばあちゃんと一緒に、「みそづくり」体験してみませんか？

できた味噌はおみやげに持ち帰ることができます。また、早川町内の温泉「ヘルシー美里」と「西山温泉慶雲館(写真下)」のお風呂も楽しめます。



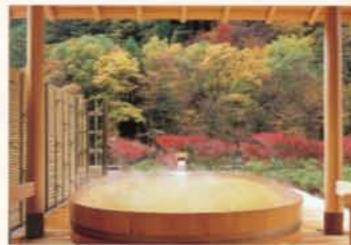
日時/1月27日(日)～28日(月)

対象/中学生以上

参加費/12,000円/1名(税込)

※参加費には宿泊代、プログラム費、食費(3食)、障害保険料が含まれます。

定員/13名 ※1月24日までに要申込



▲西山温泉慶雲館自慢の野天風呂



食事処やませみで新メニュー
「よもぎのシフォンケーキ」登場！

町の NEWS

よもぎの鮮やかな色としっかりとした香りが、他にはない贅沢な一品。早川でとれた手摘みのよもぎがたっぷり入っています。朝市はやかわトラねこ市で大人気となり、いよいよお店にも登場。早川ならではの食材で、バリエーションが増える予定なので、そちらも乞うご期待。木・金・土曜日限定です。



▲ケーキセット

ケーキセット(紅茶 or コーヒー) ¥500

ケーキ単品 1cut ¥250 ※ホールは要予約

ホームページをリニューアルしました！

ツアー・イベントの詳細はこちら

<http://www.hayakawa-eco.com/>

宿泊場所は「光源の里温泉ヘルシー美里」です。JR身延線「下部温泉駅」または高速バス「飯富停留所」からの送迎をご希望の方は事前にご連絡ください。早川サポーターズクラブ会員は、いずれも1割引きで参加できます！

申込・お問い合わせ先

南アルプス生態邑「野鳥公園」または「ヘルシー美里」

【野鳥公園】TEL/FAX: 0556-48-2288 mail: yacho@hayakawa-eco.com

【ヘルシー美里】TEL: 0556-48-2621 FAX: 0556-48-2622

mail: info@hayakawa-eco.com

早川町が
生き残る道は
自然を守ることにある

西山温泉 元湯 蓬萊館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町湯島 73
TEL: 0556-48-2211(代)/FAX: 0556-48-2366

奈良田温泉
七不思議の湯
白根館

日本秘湯を守る会々員

〒409-2701
山梨県南巨摩郡早川町奈良田 344
電話 0556-48-2711
www.nukuyu.com/shiranekan/ FAX 0556-48-2770

西山温泉 慶雲館

全館源泉掛け流しの宿

毎分 1,630ℓ 湯温 52℃の福射自噴火温泉流しでは日本唯一を誇る新湯湧出
全てのお風呂、客室風呂、給湯、シャワーに至るまで 源泉掛け流し

〒409-2702
山梨県南巨摩郡早川町西山温泉
TEL 0556-48-2111
FAX 0556-48-2611 http://www.keiunkan.co.jp

地元密着の店

有限会社 スーパー岩田屋

山梨県南巨摩郡身延町飯富 1383 番地
TEL: 0556-42-2125 FAX: 0556-42-2299

十谷上湯温泉
源氏の湯

日本秘湯を守る会々員

〒400-0606
山梨県南巨摩郡身延町十谷 4249
電話 0556-27-0224
フアクシヨリ 0556-27-0227
www.nukuyu.com/genji-ryu/

新築、改装、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1792
TEL.0556-45-3016 FAX.0556-45-2661(工庫)

直送便ウェブサイトでは、その他の商品も販売しております。会員割引も適用できますので、ぜひご利用下さい。

桜のチップでじっくり燻製、さらに無添加
「早川町・活性化財団のベーコン・ハムスライスセット」

今号の「おばあちゃんの試してレシピ」でご紹介した白菜のスープ煮で使用しているのは、南アルプスふるさと活性化財団のロースベーコンです。今回はその他に、スライスハム、ショルダーベーコン、バラベーコンのスライスをセットにしてお送りします。肉の旨味と油のバランスがよく、桜のチップでじっくり燻製しているので、おいしく出来上がっております。バラベーコンはこんがり焼いて、ロースベーコン・ショルダーベーコンはさっと炙って食べると最高です。白菜のスープ煮も含め、自分の好みに合った調理でお召し上がりください。



内容/バラベーコン 130g+ショルダーベーコン 120g+ロースベーコン 90g
+スライスハム 60g(重さは目安です。多少前後することがあります。)
価格/通常 1,600 円/会員 1,440 円+送料
発送/注文順に発送
締切/12月25日(月)まで



ガラスから放たれる美しく暖かい光
「板面庵のおやすみライト」

ガラスから放たれる暖かい光と、ガラスの隙間からこぼれる光が二重で楽しめるおやすみライト。ガラス片を焼き直し立体感をだすという、こだわりのガラスです。夜間の誘導等の代わりに使用したり、クリスマスのイルミネーションに使用したりと、いろんな方法で楽しめます。もちろん、プレゼントにも喜ばれる作品となっております。板面庵自慢のアイテムです。寒い季節、おやすみライト



で心を暖め、素敵な夜をお過ごしください。

内容・大きさ/約 6cm×6cm×高さ 12cm
価格/通常 3,000 円/会員 2,700 円+送料
発送/注文順に発送
締切/12月25日(火)まで

※上記の値段はおやすみライト1つの値段です。4種類の色から、お好みの色をお選び下さい。

今しか食べられない、早川の縁起物
「島根芋(とうねいも)と乾燥芋茎のセット」

早川町大島集落には「島根芋」という特産品があります。この芋は味が濃く、ほくほくして、粘りが強く、そのおいしさは有名な京野菜・海老芋に匹敵するといわれています。大島集落では、今でも無農薬で大事に育てられ、お正月には煮物にし縁起物として食べ継がれています。

また、島根芋は茎まで食べられるのも特徴。甘じょっぱく煮て太巻きの芯にしたり、煮物にいと最高。島根芋を存分に味わって頂きたいと、今回はこの乾燥させた「芋茎(ずいぎ)」もセットにしました。ぜひ、来年のお正月の食卓にならべてみてはいかがでしょうか。



内容/親芋、小芋約 2kg・芋茎 1袋
価格/通常 1,800 円/会員 1,620 円+送料
発送/注文順に発送
締切/12月21日(金)まで

■ご注文・お問い合わせ先■

NPO 法人 日本上流文化圏研究所
(やまだらけ編集部)

TEL. 0556-45-2160 (9:00~17:30)
FAX. 0556-45-2268
E-mail shop@joryuken.net

注文者氏名、住所、電話番号、お送り先氏名、住所、電話番号、商品名、数量をご連絡下さい。ファックス、メールの場合、折り返しご連絡いたします。3日経っても連絡がない場合は、お手数ですが電話でお問合せください。支払いは、商品と一緒に請求書をお送りしますので、指定の金融機関へお振込みください。

会員価格は、早川サポーターズクラブ、及び NPO 法人日本上流文化圏研究所の会員に適用されます。

送料は、全ての商品の基本料金が、普通便 580 円で関西、中国、四国、九州、東北、北海道は+100 円~420 円がかかります。クール便については、さらに 190 円上乗せになります。



浜田屋商店
電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を・・・
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ
TEL/0556-48-2621
<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>

霊峰七面山の登山口であなたの旅を支える

株式会社
俵屋観光
バス ジャンボタクシー

有限会社
俵屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732
山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

生命保険、損害保険のことなら
株式会社 さいとうエージェンシー
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら
有限会社 S・T・E・P
tel.055-280-3350

sun life

〒400-0422 山梨県南アルプス市荊沢 1356-1

パソコン、PCソフト、NTT 販売代理店、
プリンター、コピー機、OA サプライ

オフィス事務機(有)

〒409-3244
山梨県西八代郡市川三郷町岩間 2077
TEL.0556-32-1003 FAX.0556-32-1004

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川砂利協同組合

理事長 井上聡一郎

山梨県南巨摩郡早川町小縄 26
電話 0556-45-2450

ベーコンの塩味が
白菜の甘みを引き立てる
白菜のスープ煮
望月和枝さん(赤沢)

鍋やシチューなど冬の食卓の人気者「白菜」。今回は白菜でたくさんの具を巻いたスープ煮をご紹介します。白菜の甘みが引き立つあっさり味ですが、ベーコンの旨味やにらの風味、えのきだけの歯ごたえで食べ応え満点です。ニラはビタミン豊富なので風邪予防にもぴったり。



赤沢は白菜がおいしいと評判の集落。今回は望月さん宅で採れた白菜を使わせて頂きました。甘くてやわらかくて、本当においしい！巻く中身は、鮭や牛肉、ほうれん草や小松菜など、あるもので工夫してみてくださいとのこと。スープをトマト味にしても美味しいかも。

■材料 (4人分)

- 白菜……………1/2 個 (1kg)
- 薄切りベーコン…160g
- 塩・こしょう…少々
- 固形スープの素…1 個
- 白ワイン……………大さじ4
- 水……………2 カップ
- にら……………適量
- えのき茸……………1 パック
- ハーブ……………少々

作り方

- ① 白菜は、葉を一枚一枚、茹でた白菜をパックに広げ粗熱をとり、にらはえのき茸と同じ長さで切る。
- ② 茹でた白菜をパックに広げ粗熱をとり、にらはえのき茸と同じ長さで切る。
- ③ えのき茸をほぐし、塩・こしょうを振る。
- ④ 白菜2枚を厚さが均一になるように重ね、上にベーコン、にら、えのき茸を並べて葉先から巻く。
- ⑤ 鍋に④を重ねないように並べ、水、固形スープの素、白ワインを入れ、煮立ったら弱火にして10分くらい煮る。



煮上がったら、器に汁ごと盛りつけて、彩りにハーブを添えたとお洒落。今回は自家製のレモンパーム。

■NEXT やまだらけ

57号特集(2月上旬お届け)

「早川自慢のこだわりモツ料理」

町内どの食事処にも、必ずといっていいほど置いてあるものといえば「モツ」の料理。町内でパーベキューをすると、必ず出てきて奪い合いになるのも「モツ」。そう、「モツ」は隠れた町民のソウルフードなのです。

尿酸値なんて気にしない。痛風もヘッチャラ。「モツ」を愛して止まない町民から、自慢のこだわりモツ料理を紹介していただきます。

地域発展のお手伝い！地域の暮らしを守る！

早邦建設株式会社

早道南アルプス公園緑地
保内内道緑地改良工事

【本社】〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-27
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288
【生コンクリートプラント】TEL.0556-45-2700
<http://www.soho3000.com/>

読者の声

●(前号の特集に着いて)とてもよい記事でした。日本中の同様の集落の参考になります。(中略)早川町の(他の)集落について、その昔、今、これからを取り上げてください。(横浜市Mさん)

編集部：ありがとうございます。古屋集落での取り組みが、早川町の他の集落、そして全国の同じような集落に勇気と希望を与えてくれるといいなと考えています。

●ファンを作るという発想が良いですね。長野の栄村でも集落とそこでの活動に魅力を感じファンになってくれる人がたくさんいます。(中略)息の長い活動になることを願っています。(八千代市Sさん)

編集部：ありがとうございます。若者たちに、古屋集落やそこでの暮らしが魅力的に映ることが、何を意味しているのか、じっくり考えてみたいですね。日本の未来が見えるような気がしています。

●(古屋集落のある)五箇地区で12年間過ごしまし

た。古屋を取り上げて頂き、嬉しくもあり、淋しくもあり、懐かしくもあり、複雑な思いです。各集落を特集してください。(柏市Mさん)

編集部：率直なご感想、感謝致します。私たちは、早川出身の方々とも良い関係を築きたいと思っています。お戻りの際は、ぜひ事務所をお訪ね下さい。

早川町 **望月石材店**
☎0556-45-2601

身延町 **飯富展示場**
☎0556-42-4440

2011年3月11日—
石巻市の小学校
津波で犠牲の我が子へ
母8人の思い 絵本に。

ひまわりのおか

薬方 丹文
松成真理子 絵

不明児童の捜索等および被災地支援のために
この絵本の売上の一部を寄付いたします。

定価1,575円(税込) 岩崎書店

鉛筆の名作
「ハイユニ」 1ダース
¥1,764

文具の
月禾堂 TEL.(0556)22-0445

今回の調査を通して、人目につかずひっそりと残る旧道に足を踏み入れ、早川の過去に触れることができたことは、自分にとっても貴重な体験になりました。また、約10年前に2000人のホームページの取材で訪れたトンネルが埋められ中に入ることすらできず、過ぎゆく時間の早さを痛感するとともに、今の生活の様子を記録することの重要性を感じた取材でした。

山を覗けば宝の山
やまだらけ

発行元/フィールドミュージアム運営委員会
NPO法人日本上流文化圏研究所内
住所/山梨県南巨摩郡早川町葉袋430 〒409-2727
電話/0556-45-2160 ファクシミリ/0556-45-2268